



# えのしろ

よっかいちしりつみえきたしょうがっこう  
四日市市立三重北小学校

れいわ ねん がつ にちはつこう  
令和3年11月16日発行



がっこうきょういくもくひょう  
学校教育目標

こころゆた たいせつ まな あ こ  
心豊かにたくましく、ともに学び合う子どもの育成

せいひがいぼうしきょうしつ いのち たいせつ じんけん  
性被害防止教室 = 命を大切に**する教育** = 人権教育

11月9日に、1・2年生を対象に「性被害防止教室」を開催しました。今年度、三重県の事業を受けて、絵本「おしえて！くもくん」を活用した授業を行いました。

そして、この授業へは、保護者の方の参観も呼びかけて、家庭と学校がともに子どもたちの健やかな成長を願って、協働して取り組んでいくための共通理解を図る場でもありました。

絵本「おしえて！くもくん」の監修者でもある、慶応義塾大学教授の小笠原和美先生による、オンラインでの1・2年担任と養護への指導助言をいただき、低学年からの正しい知識・理解（プライベートゾーン等）によって、子どもたちを被害者にも加害者にさせないことを重点に取り組みを進めました。

プライベートゾーンとは「水着で隠れる部分」という低学年にわかりやすい表現で指導しました。

子どもたちの感想は次のようなものでした。

「はじめて したことは、プライベートゾーンの いみをしりました。」  
「プライベートゾーンは、自分にとって 大切なばしょ とわかりました。」  
「じぶんも さわられて いやなことは、ともだちにも しちやいけない。」  
「自分にとって 大切なところだから、これからは まもっていきたいです。」  
「くもくんが ダメっていったから すごいと おもいました。」等々

この教室後の指導では、さらにプライベートゾーンについて、口・耳・顔・手・足などの意見が子どもから出され、他者との関係性についてまでの意見が出ていました。

子どもたちを性犯罪の被害者にも加害者にも、そして、傍観者にもしないために、ぜひご家族でも、プライベートゾーンの話を含め、自分や友だちを大切にすることや、いざというときは、はっきりと「いや」と言って抵抗することなどを話し合ってください。

今後、6年生では、助産師による「命を大切に**する教育**=人権教育」の実施を予定しています。その際にも、保護者の方の参観を実施しますので、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

日時 12月14日(火) 13:40~14:55 (5限目から)  
場所 体育館  
講師 助産所ここから 助産師 やの ゆきこ さん  
内容 「いのちの奇跡と軌跡」～生まれてきてくれてありがとう～ (仮題)

